



Press Release

ランボルギーニ・ガヤルド・スパイダー デビュー

Automobili Lamborghini は、クーペ・バージョンのデビューから 2 年後、フランクフルト国際モーターショーでガヤルド・スパイダーを世界に初公開しました。ガヤルド・スパイダーのデビューにより、ランボルギーニのモデル・ラインナップは 4 車種となりました。

このニューモデルは、単なるオープントップ・バリエーションの追加ではありません。新たなデザインとユニークな方法で開閉するファブリック・ルーフを特徴とし、さらにそのルーフをエンジン・コンパートメントに折り畳み収納する特殊なレイアウトを持つまったくのニューモデルです。

ランボルギーニ・スタイリング・センターのデザイナーと研究開発チームのエンジニアが協力して、この新しいデザインを開発し、クリーンでシャープなクーペのシルエットを維持しながら魅力的な オープントップ・モデルを完成させたのです。



ガヤルドのデザインのビジョンは 2000 年に生まれ、この度オープンバージョンへと引き継がれます。

ガヤルドの寸法と他に負けないパフォーマンスはアスレチックなコンパクトさを保証しています。短いオーバーハングと長いホイールベースはその容姿をよりダイナミックにします。ガヤルド・スパイダーは従来のワンボックスのプロポーションと、スパイダー独自のプロポーションを持ち合わせており、ランボルギーニ・デザインの長所である純粹性、活動性や鋭さを組み込んだ形になっています。



キャブフォワードのコックピットは大きく傾斜したフロントガラスと強化したピラーに囲まれています。複雑な表面デザインは最適なクーリングを重視したシャープな図形とディテールと交わり、そのプロポーションと形式言語において航空工学の強い影響を髣髴させます。

詳しくはガヤルド・スパイダーのページをご覧ください。